

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	601	合併処理浄化槽設置整備事業補助金	会計	01	一般会計
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	款	04	衛生費
			項	01	保健衛生費
			目	04	環境対策費
担当部課名	大山田支所産業建設課		細目	104	浄化槽設置及び管理事業
作成者氏名	廣田 稔	連絡先	細々目	01	合併処理浄化槽設置及び管理事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)				成果(どうなるのか)			
	伊賀市内の公共下水道事業、農業集落排水事業認可区域等を除く全市域の処理対象人員10人以下で自己の所有地で居住の用に供する建物等に設置する合併浄化槽				河川等の環境保全に役立てることが出来る			
本年度事業内容								
	5人槽 354,000円× 5基= 1,770,000円 7人槽 411,000円×25基=10,275,000円							
開始年度	平成 15 年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	伊賀市合併浄化槽設置整備事業補助金要綱		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	11,681	12,057	12,057
	委託料			
	補助金	11,670	12,045	12,045
	その他	11	12	12
合計(A+B)		12,401	12,777	12,777
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	7,700	8,030	8,030
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		4,701	4,747	4,747
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
合併浄化槽設置補助金交付数	件	20	30	30

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
合併浄化槽の設置数	設置基数の増加は水質改善に寄与する	基	20 目標 (30)	30	30
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

集落排水事業の完了が10数年後になるため、合併浄化槽の設置のPRを実施する

評価	必要性	4	拡大 生活環境浄化のため。 大山田地域は農業集落排水事業で地域環境保全を進めておりますが事業完了まで年数を要するため継続して事業を実施する必要がある。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		